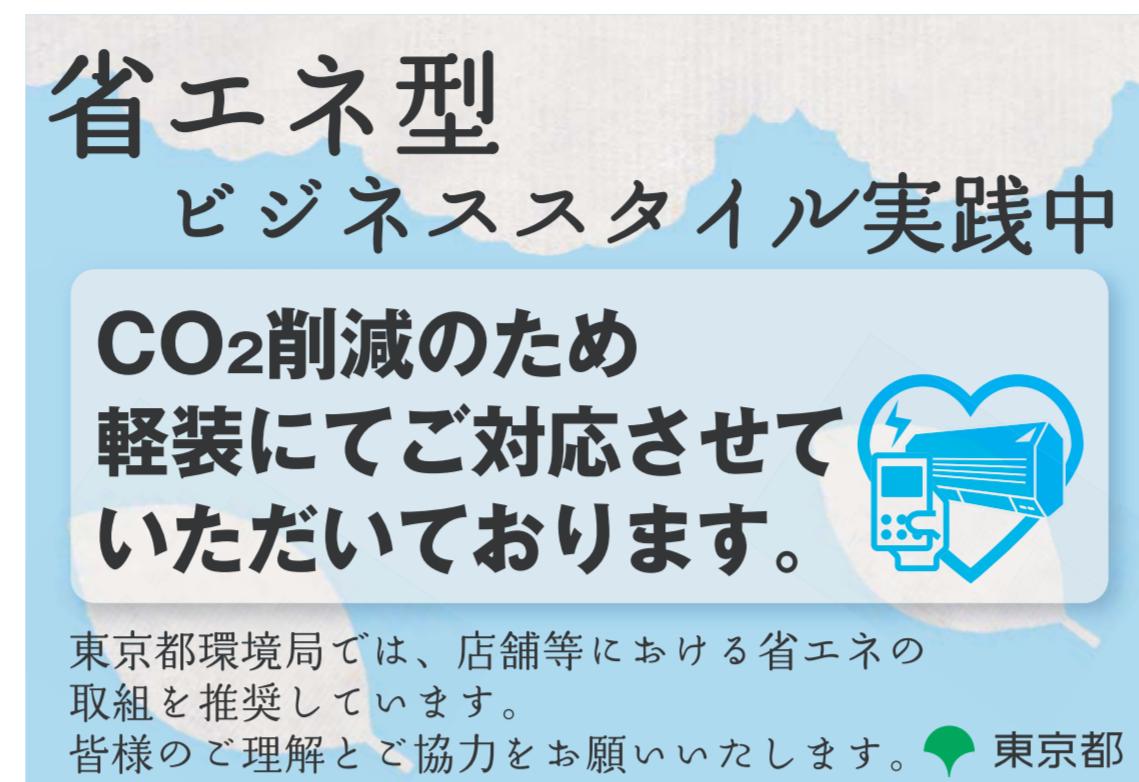
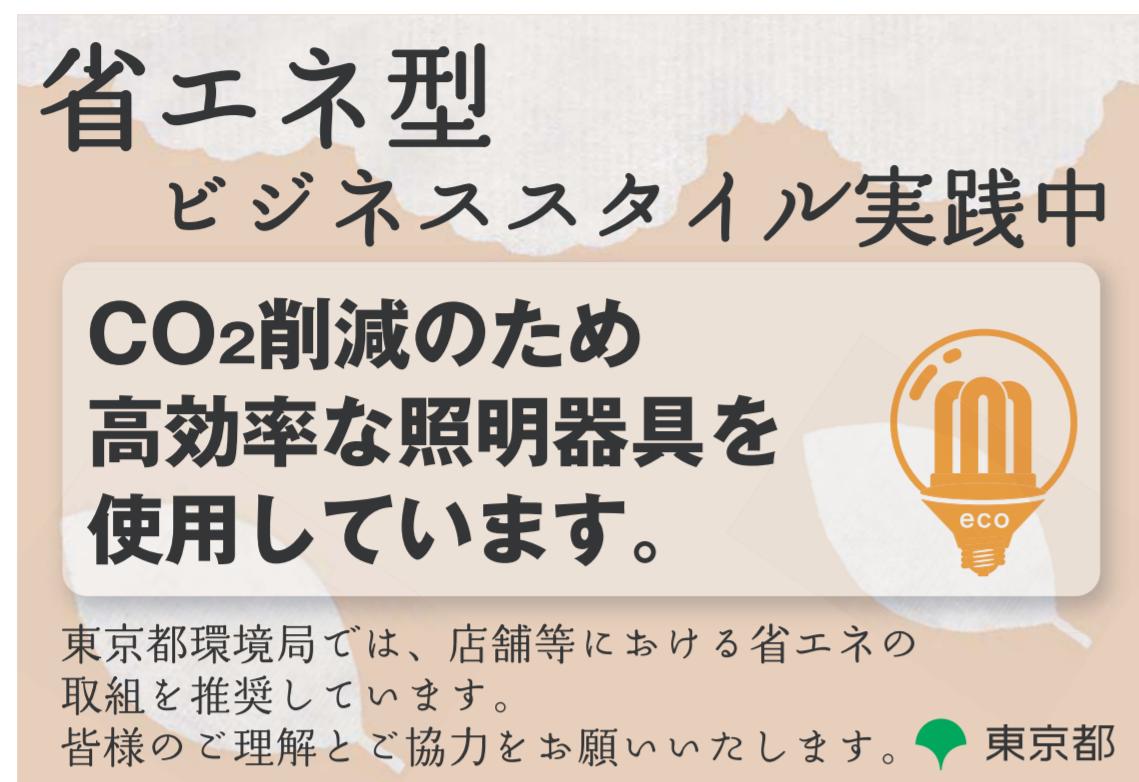


1 お客様への「見える化」事例

ステッカーによる呼びかけ



各店舗での「見える化」事例

エコ展示 ビックカメラの事例

ビックカメラでは2008年5月より薄型テレビの展示商品約30%を対象にエコ展示（省エネのため常時電源をオフとし、お客様からご要望を頂いたときに電源を入れる展示）を開始しました。

お客様のご理解を頂き、2008年8月より対象商品をテレビ、冷蔵庫、照明器具、FAX、パソコン等に拡大しています。



温度設定についてのポスター表示 日本百貨店協会の事例

店内の冷房温度を弱めることで、省エネルギーによるCO₂削減を図るとともに、お客様に対して、地球温暖化防止の取組について、わかりやすい形で理解を求めています。

出典：産業構造審議会環境部会地球環境小委員会・中央環境審議会地球環境部会合同会合（第24回）資料



エコストア探検マップによる省エネ情報の提供 イオン（株）の事例

店舗において、どのような環境にやさしい取組を行っているか等、子供たちからの問い合わせも多い。特に、夏休みの自由研究などの材料にたくさんの問い合わせがある状況。エコストア探検マップを作成するとともに、店長や担当者などが説明し、店内を案内するなどの取組を行うことで、地球温暖化防止の呼びかけを行っています。

